

乳首探偵マイ4

DOJIN

R18

成人向け



チクビアマゾネス救済編

或る日、多鬼刃の村に双頭の邪龍が訪れた
その白眼は狂気を帯び、顎門は深紅に染まっていた

災いを恐れた村人達は
龍に能う限りの施しをするも
その巨体に適う根城は見つからず

恐れ戦く人々に対し
双頭龍は血濡れの頭蓋を
震わせながらこう告げる

「二つの頭に共鳴しうる、二つの頭を我に捧げよ」

「そもそも、この村を次に訪れる者は居なくなるだろう」



よし

ちゃんと大人しく
しているようだな

邪龍の姉妹よ――

多鬼刃族の長
ミクニ

タキバ族の姉妹
ジュンナ(妹)

タキバ族の姉妹
ミホコ(姉)

ほら
最後の準備だ

抵抗しなければ
すぐに終わる

だめっ!!

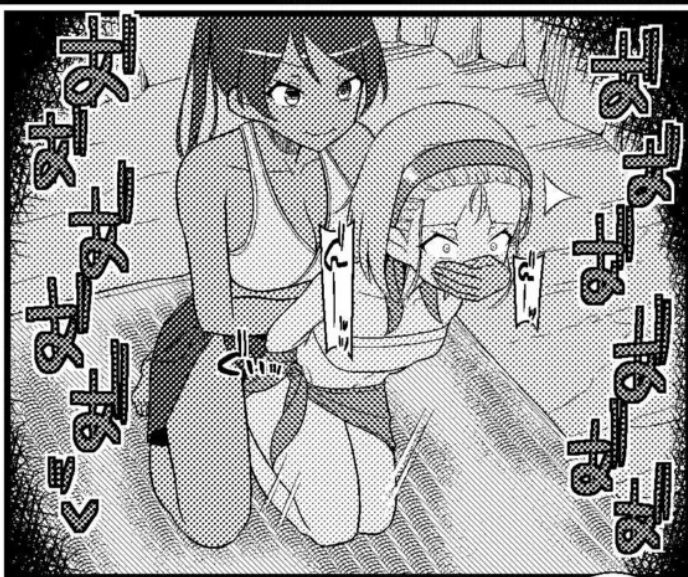
お姉ちゃんッ!!

やはり
すいっ
つ見て
もな

この双頭の
龍は――

たゆり♡

たゆり♡





タキバ 【多鬼刃族】

ニプル高地に存在する
女性のみで構成される部族

「多鬼刃」という言葉の
由来には諸説あるが、
遠い昔にこの地へ
迷い込んだ鬼刃衆が
部族のルーツだから、
という説が有力である

独特の文化や歴史を持ち
現代でも独自の伝承や戒律に
則った暮らしを続けている

呪術的思考も持ち、
非常に特異な儀式を
行うことで知られている

閉鎖的で浮き世離れした存在だが
儀式の際など伝承が許す限り
その排他的な性格は影を潜める

その傾向が外界との関わりを
僅かに生み、結果的に
部族を存続させてきたとされる

ニプル高地には他にも
数々の部族が存在し
それぞれが珍しい風習や
しきたりを持っている



多鬼刃の
アマゾネス

ほらがせ
Name. 洞ヶ瀬 マイ
パラノイド・トラッカー
自称探偵「真実の偏執狂」

「こんな
古代種の
秘薬が？」

「月の涙河」だと――
ティア・レッド

ザワ...

タキバ集落より東へ1km――

アマゾネスの集落
「多鬼刃」はここから西へ
一キロメートル程――

「こんな辺境」だからこそよ
そういう馬鹿げた薬が
生まれるのは

馬鹿げた薬のある
未開の地には
相応の馬鹿げた危険が
満載よ

――作戦キャンプ
ヘリ着陸地点

今回の任務は
「潜入」と「奪還」
ミッション
ステルス
スタイル

秘薬を入手し、無事に
キャンプまで還ること

さすがのマイも
屋外は不得手
でしょうから――

「案内役を一人
用意したわ」
ガイド

「案内役？？」
ガイド

Name. 裏川 アイリ
Bar アイリッシュ・リバーツ店主



案内役だと？
そんなモノは要らん

「私が今ここにいて
という事の意味を
分かっていないようだ」

つまり
それは――

私が今まで一度も
「捉えられることがなかった」
ということ

往々にして捕食者は
逃げ足も速いものだ――

「やっぱり「高い所」が
好きなんですわね」

そう、我こそが
「漆黒の光芒」

故に私はこれから
「捉えられることがない」

「ヘリに乗ってしまっただけから
ずつとこんな調子なのです」



「幻影、然れど
捉えるところは叶わず
常しえの闇に
燦る硝煙の如し」

刮目せよ――
「開闢の一閃」を!!

サッ

まずいーッ!!

捕

不覚を取ったッ!!

強

サッ

ん

族長

村の近くで
不審な者を
捕まえました

時間が時間です
どのように
処遇されますか?

ふむ……
儀式まで時間の
猶予はないが

試してみる価値は
あるか……

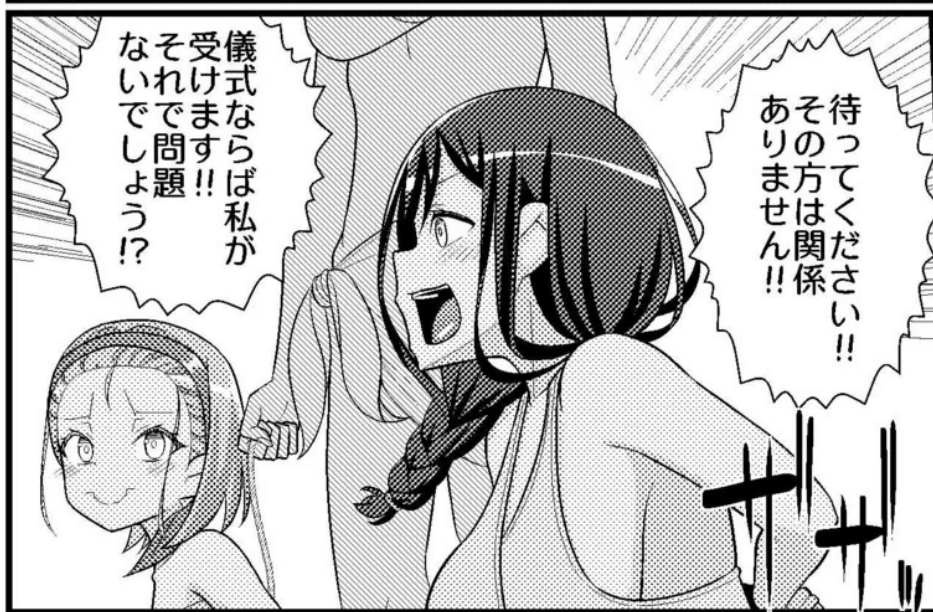
ナコよ……

すぐに
始める

承知した

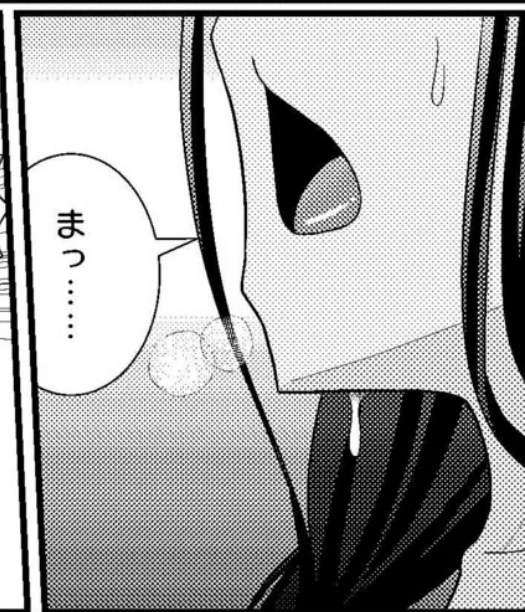


タキバの集会場
～儀式の間～



儀式ならば私が
受けます!!
それで問題
ないでしょう!?

待つてください!!
その方は関係
ありません!!



まっ……



やあ

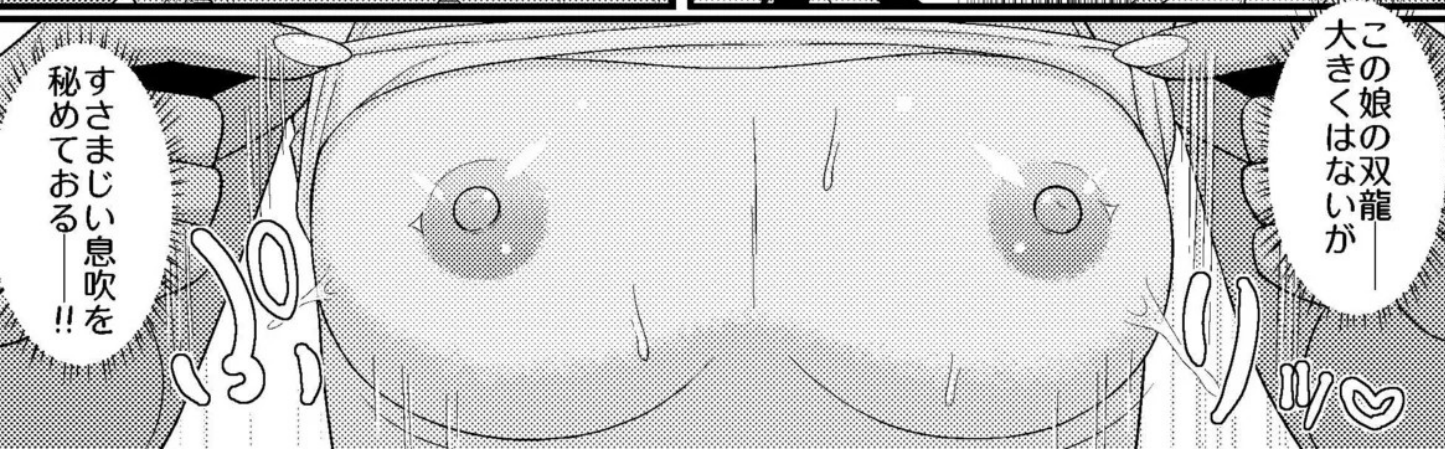
あ あ あ

ちょっと待てっ!!

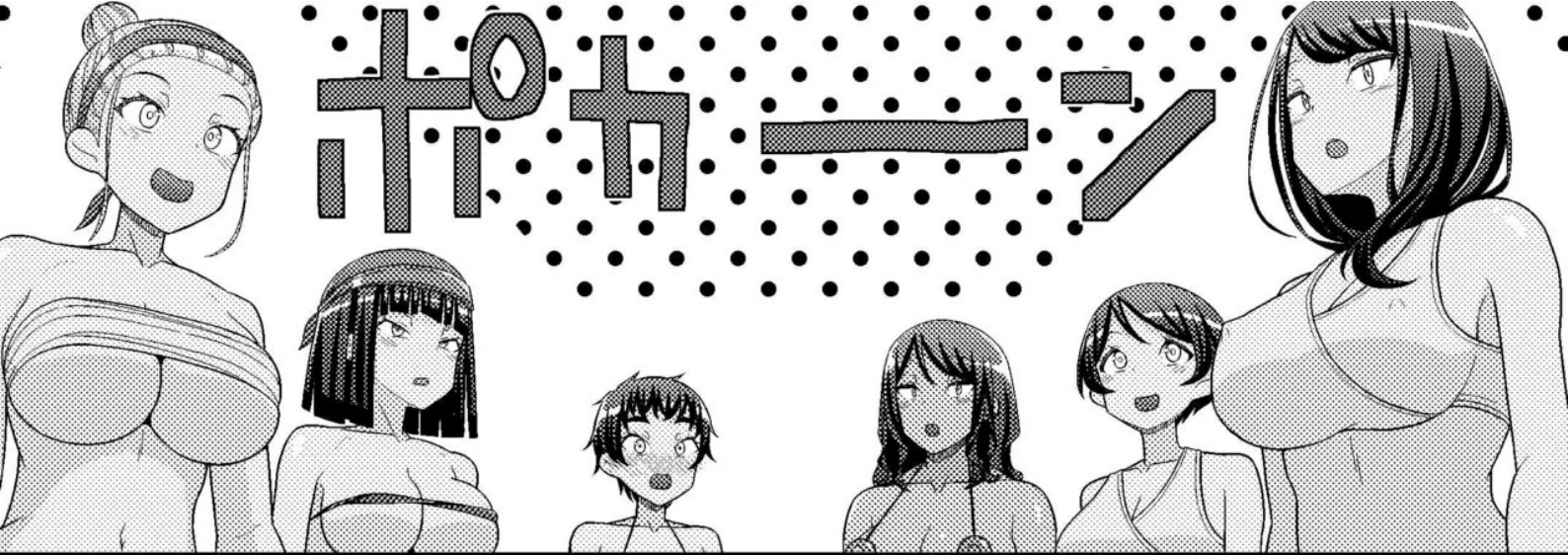
ふむ……
そうだな……

貴様は「呪詛返し」が
怖くないのかッ!?

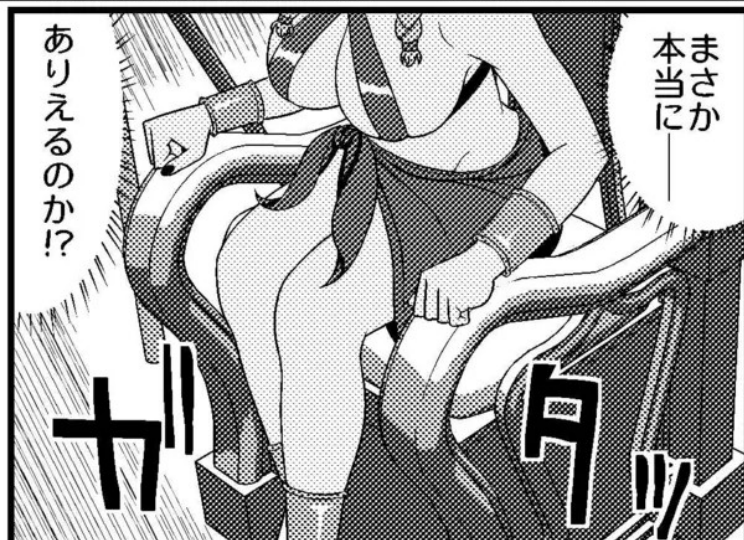
いかにも
この者は部外者だ







ポーカーン



ありえるのか!?

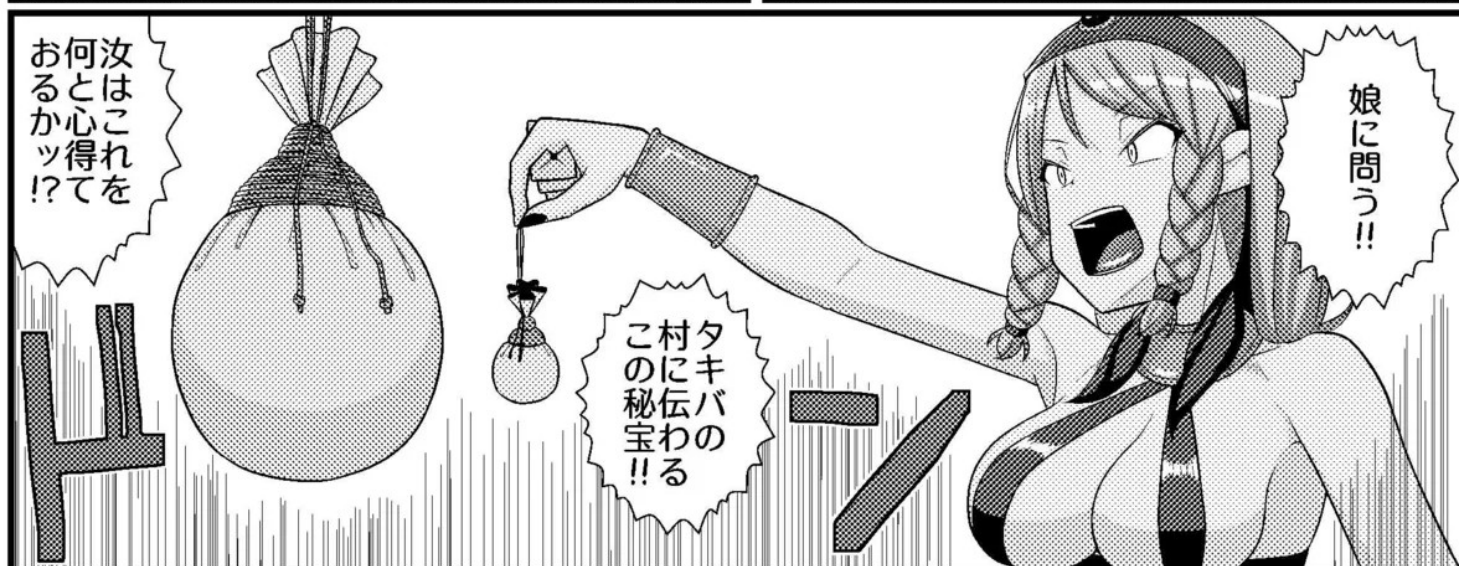
まさか
本当に

カッ
タッ



これは

ふむ……



娘に問う!!

タキバの
村に伝わる
この秘宝!!

汝はこれを
何と心得て
おるかッ!?

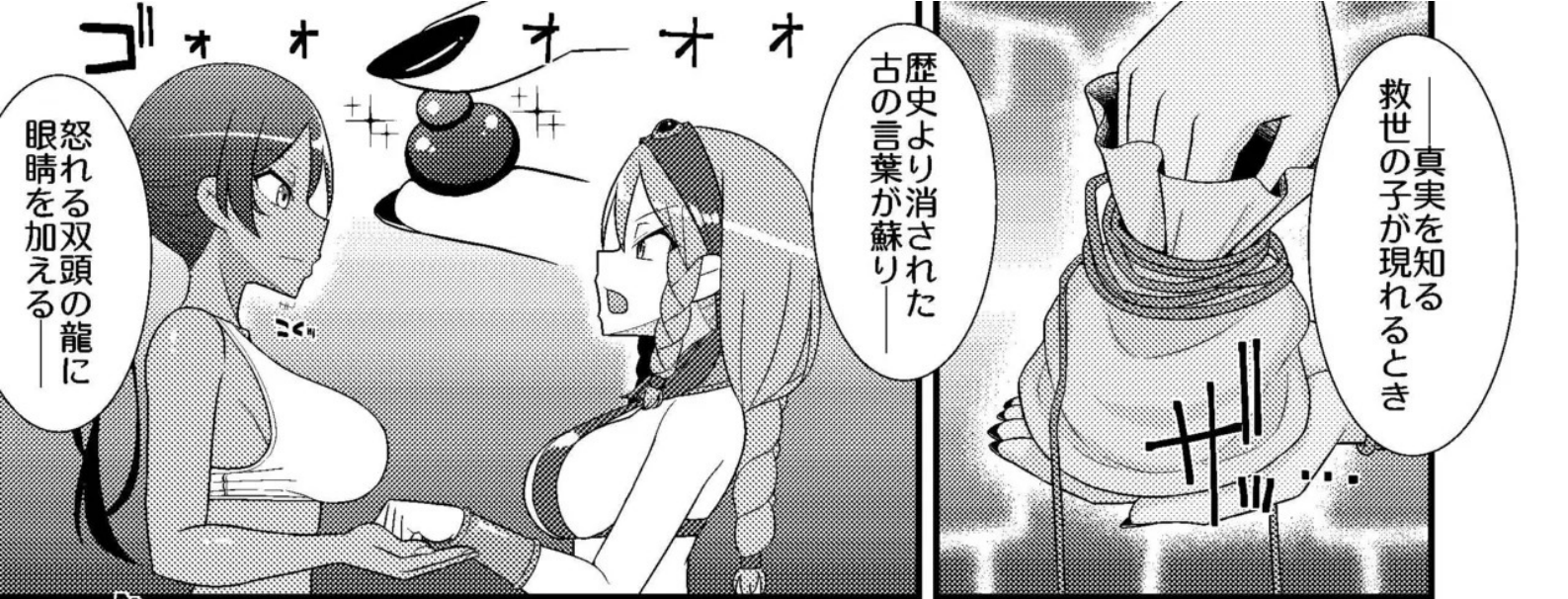


で、出たな
「月の涙禍」!!
ティ・ア・レッド

古より伝わりし
伝説の秘薬——

大人しく
それを渡せ!!

さもなくばこの地が
「戦火の足跡」と
なることは
必定だぞ……ッ!!



——真実を知る
救世の子が現れるとき

歴史より消された
古の言葉が蘇り——

怒れる双頭の龍に
眼を加える——



そうだ、これは
「月の涙禍」——
ティア・レッド

これでタキバは
歩みを進め——

次の段へと
進むことが出来る



頼んだぞ——

なんだッ!?

なんだなんだ
なんだッ!!

救世の娘よ——!!

乳首が——

乳首が疼く——

なんか出る♡







ああっ♡だめっ♡
搾乳フェラだめっ♡

両側から二人がかりで
しゃぶるのだめっ♡



あああああっ♡
イクっくくっ♡

高速搾乳フェラで
母乳出ちゃうっ♡



舌を密着させて
しこぎ上げ

すさまじい吸引で
しゃぶり尽くす♡

あーっ♡



タキバ族の戦士
カリム

ほら
さっさと飲め



めんどくせえ
けど

はあゝあ
こっちも一応
やっとかないとな



こんなの今まで
見た事ねえな

これが城か
龍の根やつて
やっ



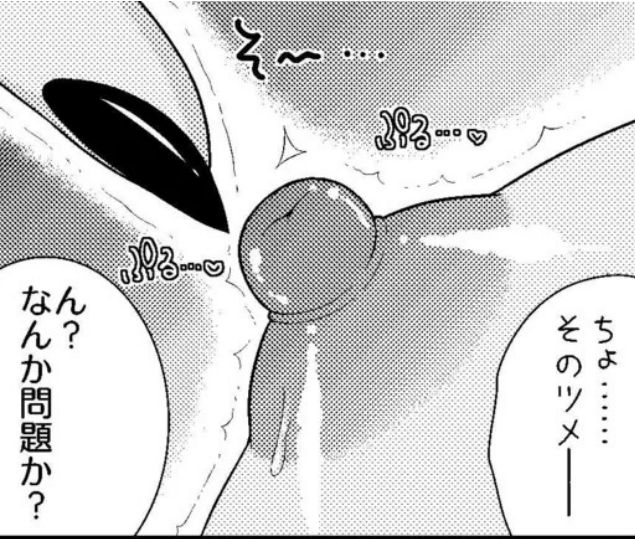
お、
だいい反応

まあ適当に
やってみつか

どうやったら
勃つんだコレ

やめろあッ♡

やっ……やめッ

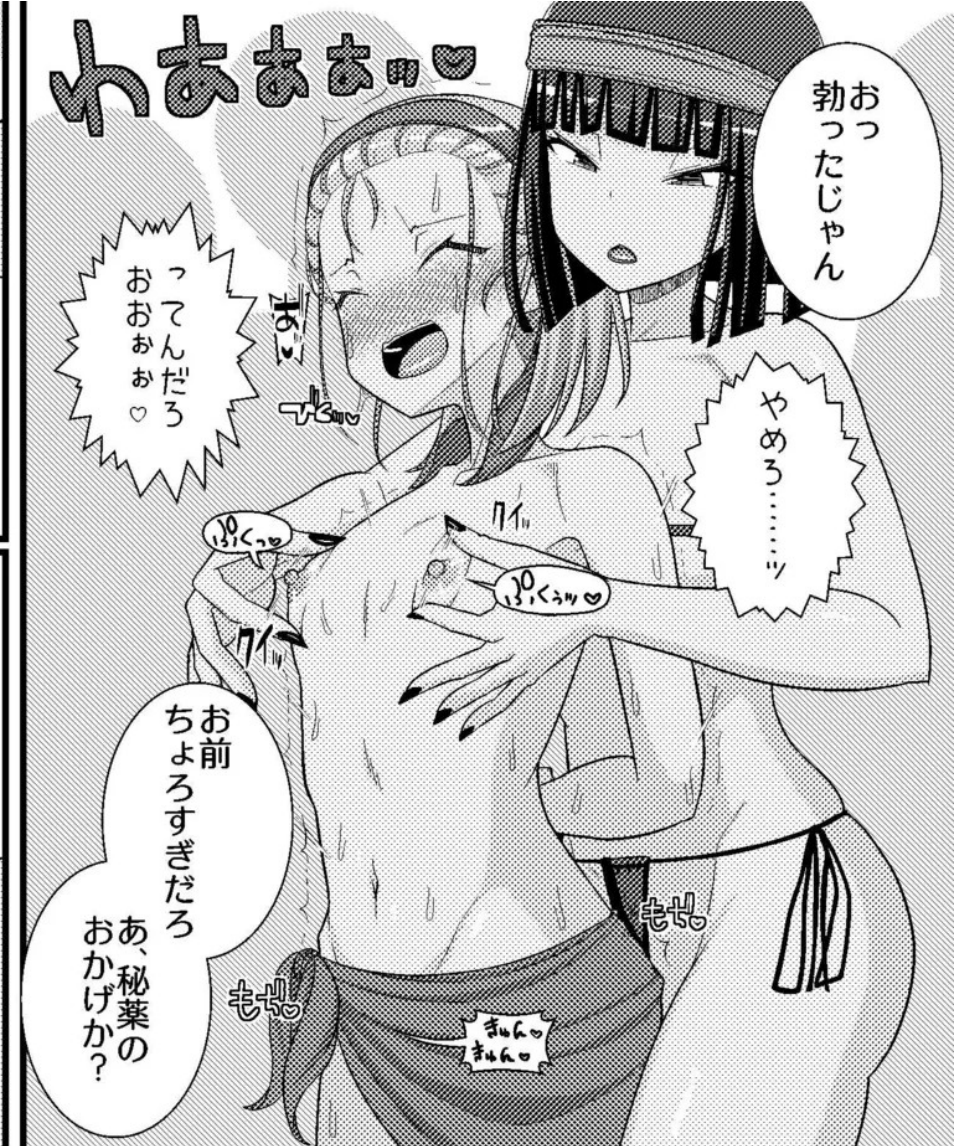


なん?
なんか問題か?

ちょ……
そのツメ——



そ、そんな
尖った先端で
触れられたら——



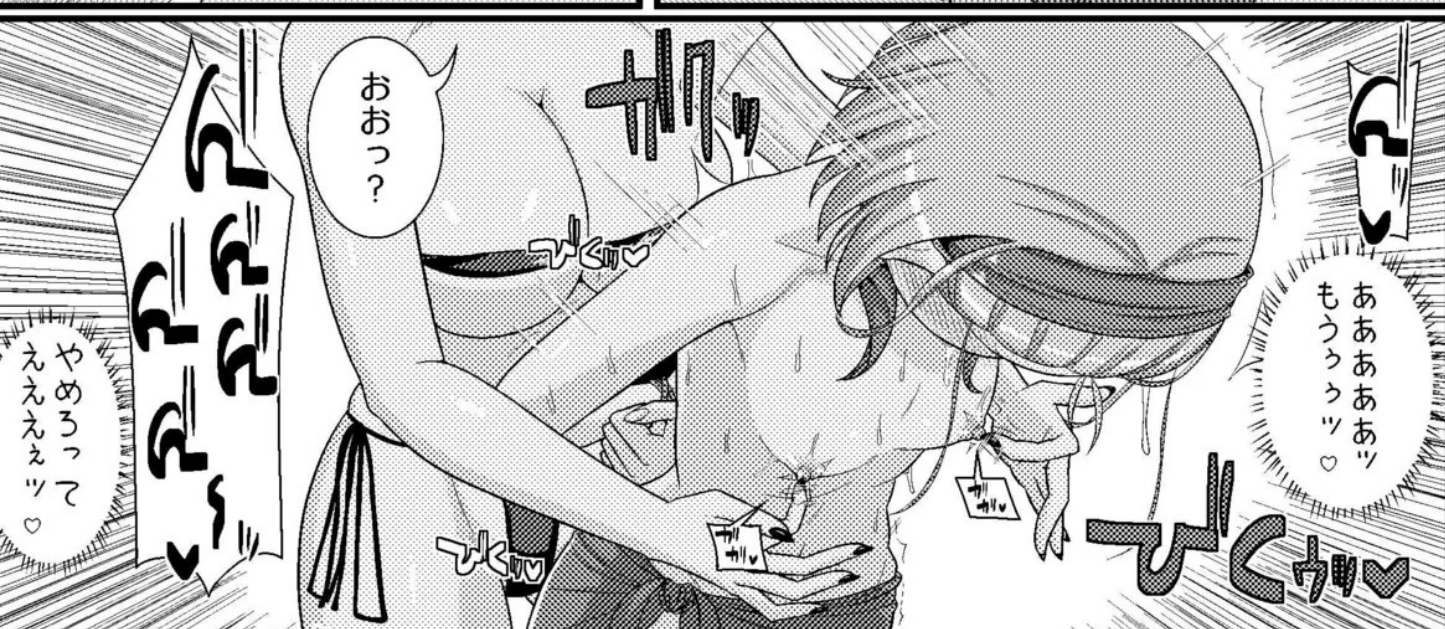
わあぁぁ♡♡

おっ
ったじゃん

ってんだろ
おおぁ♡

やめろ……ッ

お前
ちよろすぎだろ
あ、秘薬の
おかげか?



おおっ?

あああああッ
もうううッ♡



いつもより
何倍も
感じちゃう……

ほら、
はよイけ



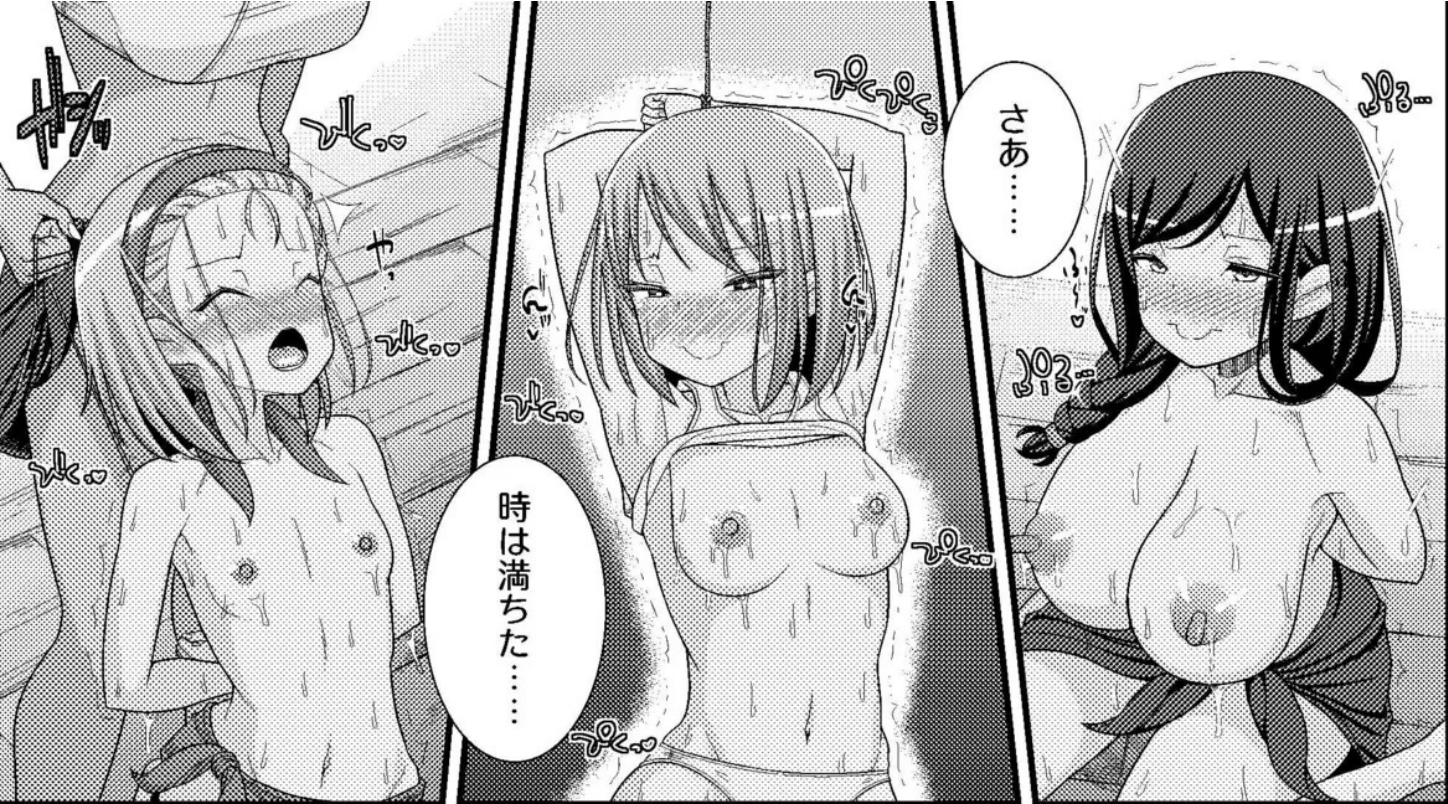
こいつすげえ
感度だな

ヤバイ……

ヤバイ……

ヤバイ……

ははッ
おもしろッ



さあ……

時は満ちた……



ここには
龍の頭が
六つ……

適う根城と
それを見つけた
双頭龍……

だめッ♡
お姉ちゃんッ♡

ちみっ♡……♡
やめッ……♡

——そしてそれに共鳴する
「多鬼刃の次に来たる者」

これらが
通じ合うとき……

この地より失われた
古の言葉が蘇る——



お前のそれは邪龍
なんかじゃない……

……お前も本当は
知っているのでは？



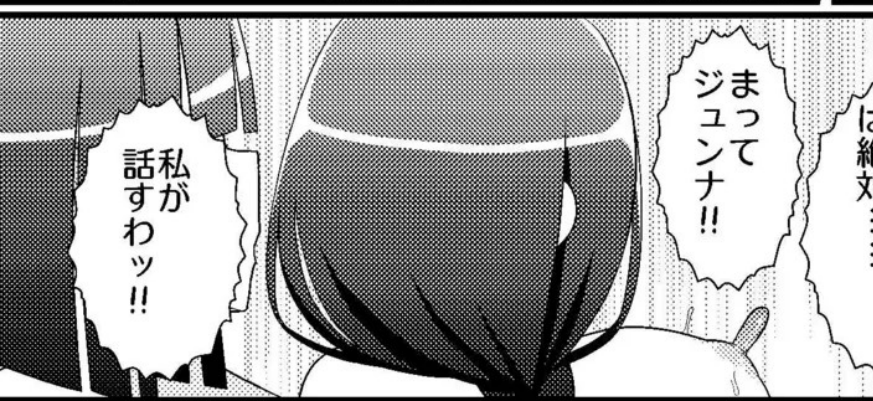
お、おい

龍の娘……



お、お前それが
本当に……

り、龍の頭だと
すり込まれて
きたのか……？



私が
話すわッ!!



そ、そうだよ
お姉ちゃん!!

「失われし言葉」
は絶対……

まって
ジュンナ!!



あ、あなたはご存じ
なんですか……？

『コレ』が一体
何なのか……



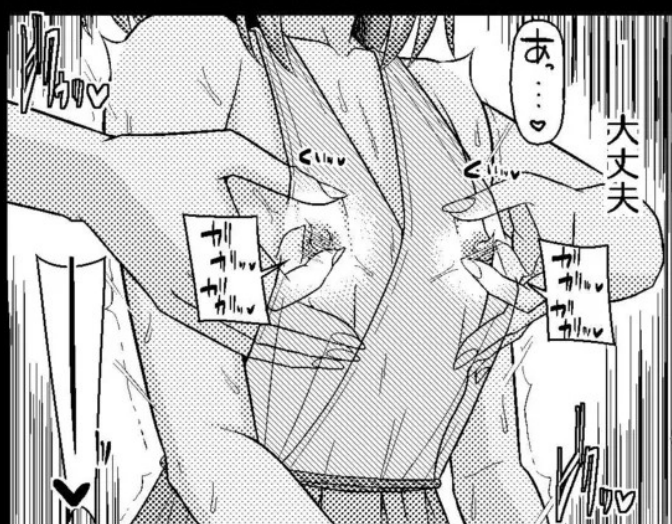
無論だ……

与えてやろう……
貴様が欲するならば



貴様等衆愚を下卑た夢想から
目覚めさせてやろう

そしてお前は
この言葉で呪いから
解き放たれる



そう

こりゅん♡

かりゅん♡

こりゅん♡
こりゅん♡
こりゅん♡

おっ

おっ

チクビが
全部
擦れるッ♡

チクビ気持ち
良い♡

おっ

おっ

おっ

チクビ♡

「チクビ」
なんて素敵な
響きの♡

おっ

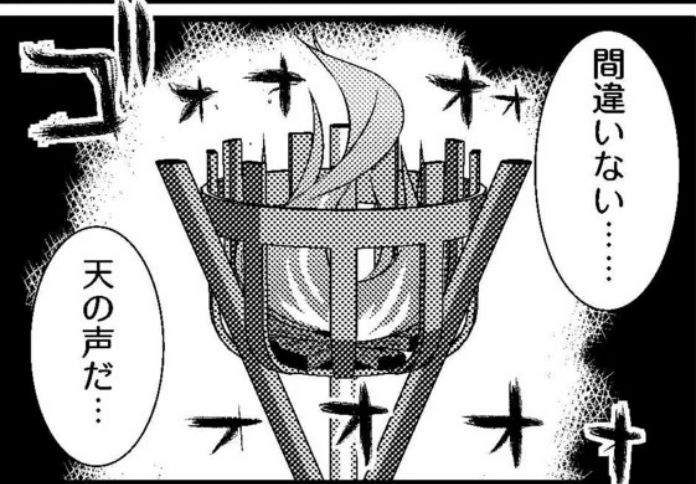
おっ

チクビチクビ
チクビチクビ♡

なっ……

「チクビ」ッ!?

「チクビ」
だとッ!?



それにしても
「乳首」とな……

なんて柔和で
豊潤な響き——!!

そしてこれ程までの
快感をもたらすかつ!!

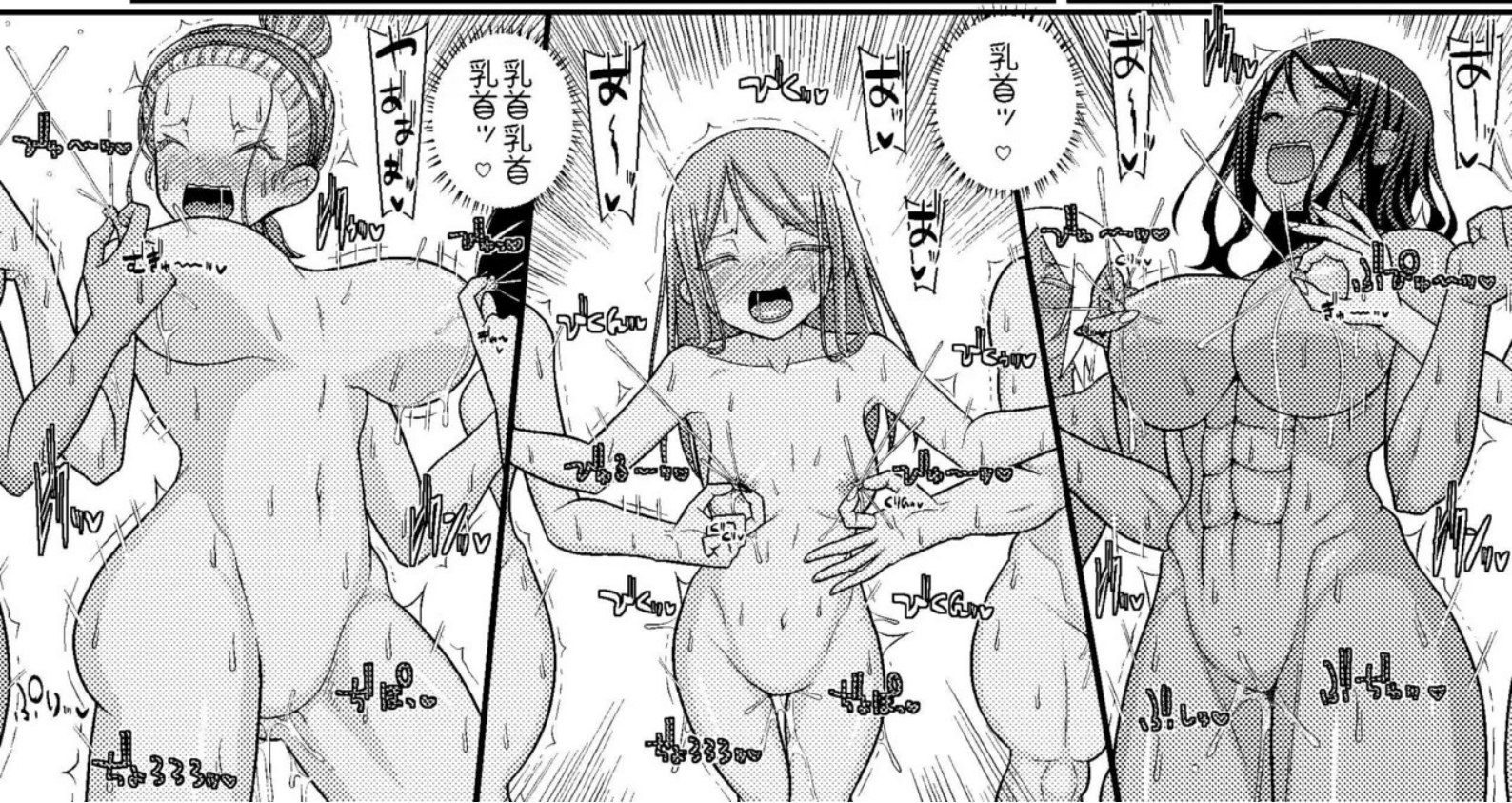
あつ……
それは——♡

あ——♡

ティア・レッド
月の涙禍

れろ
れろ
れろ







乳首で
射精るッ♡

射精るッ♡

完全拘束で
乳首搾精
最高ッ♡

乳首気持ち
良すぎるッ♡

乳首イクッ♡

乳首乳首
乳首乳首
乳首ッ♡

あゝあゝあゝ

こりや編集
大変そうだ

結構じっくり
やりますねえ

ちよっと待って
次がラストの
カットだから

案内役
BARアイリッシュ・リバーツ
ウェイトレス
冬月ハル

アイリ……

そろそろ出発の
時間ですよ……

本当に妹は
無事なんだろうな!?

お、おいっ!!

どうだろ♡

あ

気持ちいい
ですかあ?♡

ほーら乳首
カリカリ♡

カリカリ♡

カリカリカリ
カリカリ♡

ビクンビクン
ますね♡♡

ま、貞潔の保証は
全くないけど♡

やめろお……♡

ナコちゃんが
言うこと聞いている
限りは大丈夫

ワン……♡

●REC HD

00:39.02

乳首探偵マイ4:END

ご購入ありがとうございます！

- ◆発行日 2023/8/13
- ◆発行サークル 39亭
- ◆発行者 OZ
- ◆pixiv 52059359
- ◆MAIL 39nipple@gmail.com
- ◆本作品の内容は全てフィクションです。
実在の人物・事件・団体等には一切関係ありません。
- ◆発行元の許可無く本誌の無断複製、複写、転載、翻訳を禁止します。
- ◆本作品は18歳未満の方の購読、購入を禁止します。

